

一般財団法人発電設備技術検査協会

新行動規範

一般財団法人発電設備技術検査協会の役職員は、次の行動規範に則り主体性をもって職務を遂行します。

1. 専門性に基づく高品質の業務提供

私たちは、専門家集団として、教育、訓練、研修の計画的遂行を通じて技術及び知識の研鑽、力量の向上に努め、顧客及び社会の多様化するニーズに的確に応え、公正、中立な立場から、高度な技術力に基づき高品質の業務を提供します。

2. コンプライアンスの遵守

私たちは、法令等の社会的規範はもとより、内部規律を厳格に遵守します。また、業務遂行にかかる組織としてのチェック能力の向上に努めます。

3. 情報管理の厳守

私たちは、顧客の信頼を損なわないよう守秘義務の重要性を認識するとともに、顧客情報のみならず業務上知り得た情報は厳重に管理します。

4. 良好な組織風土の構築

私たちは、組織として必要な情報の共有化を図り、顧客を含め円滑なコミュニケーションに取り組むとともに、報告、連絡、相談を徹底し、役職員相互の信頼関係に基づく、チームワークの良好な職場環境を築きます。

5. 効率的な業務運営

私たちは、常に問題意識を持ち、創意工夫し効率的かつ効果的な業務運営に努めます。